

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画について（令和2年度）

1. 取組みの進捗状況

基本方針1：循環型社会の形成推進

基本施策1-①：発生抑制・資源化促進のための働きかけ

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
1	中間処理・最終処分状況の構成市への情報提供	年3回		推進会議3回、実務担当者会議の開催	推進会議を3回開催 実務担当者会議を3回開催
2	構成市の市民同士の情報交換会等の開催	年1回		一般廃棄物収集運搬許可業者等を対象とした情報連絡会の開催	一般廃棄物収集運搬許可業者等を対象とした情報連絡会を2月20日に開催

基本施策1-②：新たな資源回収システムの検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
3	構成市との協働により剪定木の排出者に対し民間資源化施設の活用を促進	通年		搬入量把握、窓口等での情報提供	搬入量把握、窓口等での情報提供及び民間資源化施設の情報収集
4	搬入された剪定木及び木製家具の資源化検討	完了		-	H28 年度結論済
5	焼却灰の資源化の検討（エコセメント化等）	随時		焼却灰のリサイクルについて情報収集予定	落じん灰の有用金属について情報収集

基本施策1-③：最適なごみ処理のあり方等の調査研究・検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
6	最適なごみ処理のあり方や処理技術・資源化技術についての基礎調査（生ごみのバイオガス化等の検討・プラスチックごみの処理のあり方の検討等）			-	報告書を作成済み
7	ごみ処理広域化の検討			広域化ブロック協議会幹事会への出席	8/28 事務作業部会出席 11/12 仕様書検討部会出席 2/19 ブロック協議会幹事会出席

基本施策1-④：高効率なエネルギー回収の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
8	施設の省エネルギー化			焼却施設照明を省電力仕様へ更新予定	水銀灯から LED 照明への変更箇所増加
9	基幹的設備改良事業における施設の高効率化の検討	完了		-	CO ₂ 排出量 3%以上削減可能な詳細仕様を決定

基本方針2：適正な中間処理及び最終処分の推進

基本施策2-①：適正な中間処理の推進

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
10	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表			維持管理の実施と調査結果の分析・公表	維持管理を実施し、組合 HP において4月～翌年3月までのデータを公表
11	事業系不適物混入に対するごみ搬入検査の実施			ごみ搬入検査の実施 (20車以上)	11月、2月、3月に実施
12	事業系不適物混入に対する監視機能強化の検討			監視カメラと録画箇所の追加を検討	監視中映像を録画していることの周知を実施（有事の際など）
13	基幹的設備改良事業に関連する計画の策定と実施			施工監理業務委託を通じ実施状況確認	施工管理業務委託を通じ実施状況を確認
14	中間処理施設更新の調査・検討			・配置計画策定業務委託を実施 ・広域化ブロック協議会幹事会に参加し方針の確認	・事務作業部会に参画し広域化計画の仕様書等を協議・作成 ・単独更新も含め、敷地条件等を並行して簡易検証を実施

基本施策 2-②：適正な最終処分の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
15	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表	→	→	維持管理の実施と調査結果の分析・公表	維持管理を実施し、組合 HP において 4 月～翌年 3 月までのデータを公表
16	費用対効果の検証に基づく ASEC 等の活用による最終処分場の延命化	→	→	ASEC 搬出量維持費用及び効果の再確認	3 月に報告書を作成し報告済

基本施策 2-③：災害時に備えたごみ処理体制の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
17	事業継続計画（BCP）の検討	→	→	愛知県災害廃棄物処理研修等を通じて計画案の見直しを都度実施	計画案作成

基本施策 2-④：適正処理困難物への対応の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
18	受入基準の見直しと処理委託の検討	→	→	増加しているスプリングマットレスの受入基準及び前処理の強化検討	水銀含有廃製品の搬入量集計

基本方針 3：市民・事業者がごみに関心をもち行動するための働きかけ

基本施策 3-①：環境教育・環境学習に対する支援

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
19	社会見学の受け入れと施設見学案内の充実	→ 通年	→ 新たな啓発の検討	社会見学の受入、マニュアルの見直し	マニュアルの見直し実施 見学受入実績 2,765 人
20	ごみ関連環境教育イベント等の開催	→ 随時	→	瀬戸市の環境イベントへ参加予定	長久手市民祭り参加 (令和元年 11 月 10 日)

基本施策 3-②：ごみ処理に関する情報の発信

No.	具体的な取組み	実施時期		R2 年度予定	R 元年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
21	ホームページを活用したごみ搬入量や進行管理のためのモニタリング指標等の情報発信	→ 通年	→	モニタリング指標等の情報発信	R 元年度データ公表

2. 数値目標の進捗状況

項目	目標値 令和5年度 (2023年度)	目標値 令和元年度 (2019年度)	実績値 令和元年度 (2019年度)
最終処分量（地区外搬出を含む）	8,391t	9,055t	9,332t
最終処分場残余率	61%	66.8%	65.3%

※平成30年度（2018年度）のごみ処理基本計画中間見直しにより、目標値が変更されています。令和元年度の目標値は、令和5年度の目標値から算出したものです。

3. モニタリング指標

項目	指標値 令和5年度 (2023年度)	基準値 平成12年度 (2000年度)	実績値 令和元年度 (2019年度)
ごみ排出量 (資源ごみ・集団回収除く)	619g/人・日	924g/人・日	731g/人・日
家庭系ごみ量 (資源ごみ・集団回収除く)	472g/人・日	682g/人・日	517g/人・日
事業系ごみ量	14,712t	21,780t	21,344t